

ノロウイルスへの身近な対策

《 ノロウイルスを^{ひろ}拡げない、体内へ入れないようにするために 》
 (ノロ感染者が使用したトイレの例)



ノロ症状は主に嘔吐・下痢です。
 ノロ感染者の吐いたものや便の中には、ノロウイルスがたくさん含まれています。

トイレ使用后、
 手指を流水で十分に
 こすり洗います

⚠️ “手指をぬらすだけ”は
 効果不十分です

🗨️ : ノロウイルスを
 ひろ
 拡げないための予防
 📦 : ノロウイルスが多く
 付いているところ

ドアノブ

水洗レバー
 便座のフタ

便座

床

荷物の下部

トイレの床に荷物を
 置かないようにする

⚠️ ノロ感染者がトイレを使用した後、
 床にもウイルスが付いている可能性
 があります

床 (特にトイレ内、トイレの出入口付近)
 に置いた荷物は、食卓やキッチンに
 置かないようにする

⚠️ 食事の際、手指や食材を介して
 体内へ入る原因になります

ノロウイルス感染は、手指や食材に付いたウイルスが口から入ることによって起こります。また、空気中
 に漂ったウイルス (ノロ感染者が吐いたものが乾燥して、ウイルスが漂う) を吸うことにより起こる
 こともあります。

そのため、ノロウイルス流行シーズン (12月~3月) は特に **手洗い** を心がけましょう。

健康やお薬などについて、気になることがある方は、相談薬局・出張相談会で薬剤師に気軽にお尋ねください。

《 一出張相談会 — 保健室に学校薬剤師が来ます 》
 ドラッグレターの内容、医薬品や健康、薬物乱用など
 について、相談・聞きたいことがある人は保健室まで！
 12月16日 12時30分 ~ 13時10分

作成・発行元 北陸大学薬学部
 准教授 大柳賀津夫(学校薬剤師)
 講師 岡本晃典(薬剤師)
 6年生 村中佑晟・木山美佳

